

企業成長戦略研究センター主催の「みなとみらい産官学ラウンドテーブル」第12回公開セミナーが2011年1月14日にランドマークタワーに於いて開催されました。

企業成長戦略研究センターは「知の交流・蓄積・創造・還流の場」を産官学の関係者に提供する事を目指して公開セミナーを開催しています。これまで「キヤノンの成長戦略」(1月)、「日産自動車の成長戦略」(4月)、「東芝の経営戦略」(7月)、「コマツの成長戦略」(10月)、「TDKの成長戦略」(2009年1月)、「成長戦略のためのバランス・スコアカード」(4月)、「経済予測の活用法」(7月)、「半導体型産業の組織イノベーション」(10月)、「プラス思考の事業再生」(2010年1月)、「ゼロエミッションリーダーシップに向けた日産自動車の取組み」(6月)、「臥龍企業の海外進出」(8月)を開催してきました。

今回は「世界経済は二番底を回避できるか?」と題し、BNPパリバ証券チーフエコノミスト河野龍太郎氏より、世界経済の見通しについて御講演を頂きました。河野氏の基本シナリオは①景気循環的に新興国が好調なこともあり二番底は回避できる。②バランスシート問題を抱える欧米や「経済の老化」を抱える日本の回復には時間を要する。というものでした。

当日は民間企業関係者等約25名の参加者があり、セミナーの最後には円相場の動向や日本の経済の老化に対し高齢者や女性による活性化といった点に関し活発な質疑応答も行われました。

